

2022年11月

日米研究連携シンポジウム

COVID-19を乗り越える イノベーション

人を中心に据えたデータ統合で強く柔軟な社会を目指す

開催場所



名古屋大学鶴舞キャンパス中央診療棟A、
3階講堂 [キャンパスマップ]

ZOOM オンライン



アメリカ

2022年11月9日（水）
8:00 pm - 11:00 pm（米国西部時間）



日本

2022年11月10日（木）
1:00 pm - 4:00 pm（日本時間）

基調講演



マイケル・シュナイダー
スタンフォード大学医学部教授



橋本直純
藤田医科大学教授

招待講演



福永興彦
慶応義塾大学医学部教授

話題提供



天野 浩
名古屋大学教授
2014年ノーベル物理学賞受賞者



塚本 康浩
京都府立大学学長

参加申し込み

オンラインと会場でのハイブリット開催

参加無料 シンポジウム開催前に、当イベントコーディネーターより参加者へZOOMアクセス情報を個別にメールにてご連絡いたします。

申し込み

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_6GpVMmvb5iin-Va0RqvulQ



シンポジウム概要

歴史上、COVID19パンデミックのような全世界的危機の後に芽生えたイノベーションの例は複数存在します。日米のトップ科学者が、この未曾有の危機をイノベーションの機会として取り組む最先端科学の挑戦について話し合います。また、次世代の若手科学者が、日米共同で取り組む未来社会創造と次世代個別化医療の挑戦課題について、事前に積み上げた議論の成果を発表します。

主催者



Japan Science and
Technology Agency



Stanford
MEDICINE

School of Medicine



MAKE NEW STANDARDS.
東海国立
大学機構



NAGOYA
UNIVERSITY



DII
program



CIBoG
Nagoya Univ.

お問い合わせ: kshimada@jst.go.jp

<https://www.jst.go.jp/inter/washington/stanford2022/jp.html>